

「はい、ペンションハウススカイです」

「あの、予約をお願いしたいんですけど、空き状況を教えてくださいませんか？」

「はい、ありがとうございます。お日にちはいつでしょうか？」

「来月二十日の水曜日から三泊四日なんですけど……」

「何名様ですか？」

「三人です」

「三名様ですね。二十日の水曜日でしたら、バス、トイレ付きのスイートをご用意できますが……」

「宿泊料はいくらですか？」

「現在、空いているお部屋は一泊朝食付きで一八〇〇〇円となります」

「では、予約をお願いします」

「ありがとうございます」

「夕食は付けてもらうことはできますか？」

「はい、ご用意できます。フランス料理のコースになりますが、三種類ございまして、料金は二八〇〇円と三八〇〇円と四八〇〇円になっております」

「では三八〇〇円のコースでお願いします」

「かしこまりました。お食事に赤ワインか白ワインのボトルを一本サービスさせていただきます。白ワインをお願いします」

「白ワインですね、かしこまりました。それでは、お名前とご住所とお電話番号をお願いできますか？」

「橋本史郎(寛子)です。住所は藤沢市花の木三〇八、連絡先は〇八〇―三八八―一八三二二です」

「確認させていただきます。お名前が橋本史郎(寛子)様、ご住所が藤沢市花の木三〇八、ご連絡先は〇八〇―三八八―一八三二二ですね。宿泊日が四月二十日から二十三日の三泊四日で、バス、トイレ付きのスイートが一部屋。ご夕食は三八〇〇円のお料理で、お飲み物は白ワインですね。ご夕食は七時からとなっておりますので、その時間に間に合うようにお越し下さい」

「わかりました……それから、もし都合が悪くなつてキャンセルする場合、キャンセル料はかかりますか？」

「ご宿泊日の七日前からキャンセル料がかかります。七日前ですと宿泊料金の三十%、三日前が五十%、前日が八十%、当日になりますと全額いただくようになっておりますのであらかじめご了承下さい」

「はい、わかりました」

「それでは、ご予約日の一週間前には橋本様宛にペンションのご案内と宿泊申込内容の詳細をお送りさせていただきます」

「わかりました。では、当日お世話になりますよろしくお願いします」

「はい、お待ちしております。ありがとうございます。失礼致します」